

人と情報のエコシステム



社会技術について

■ 社会技術とは

- 自然科学と人文・社会科学の複数領域の知見を統合して新たな社会システムを構築していくための技術※
- 社会を直接の対象とし、社会において現在存在しあるいは将来起きることが予想される問題の解決を目指す技術

※「社会技術の研究開発の進め方について」(平成12年12月)より

■ 社会技術研究開発センター(RISTEX)の取組・アプローチ

①問題解決型

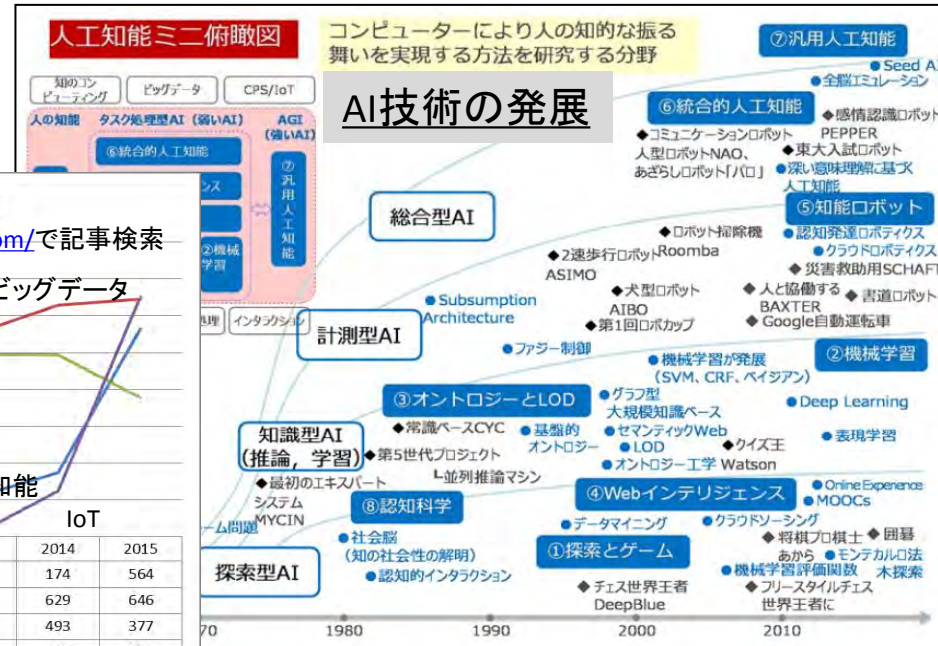
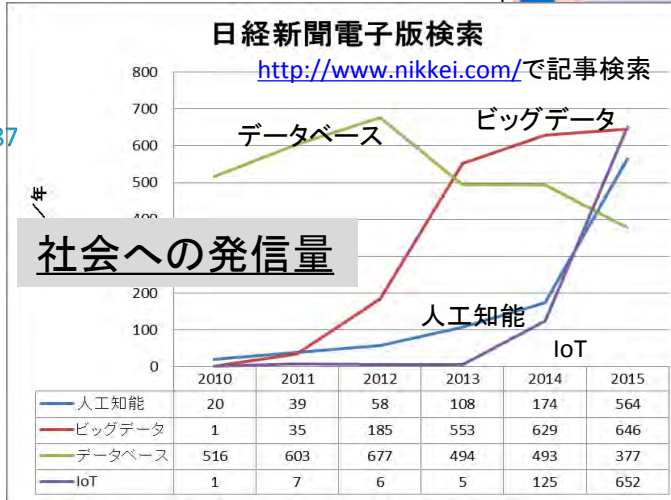
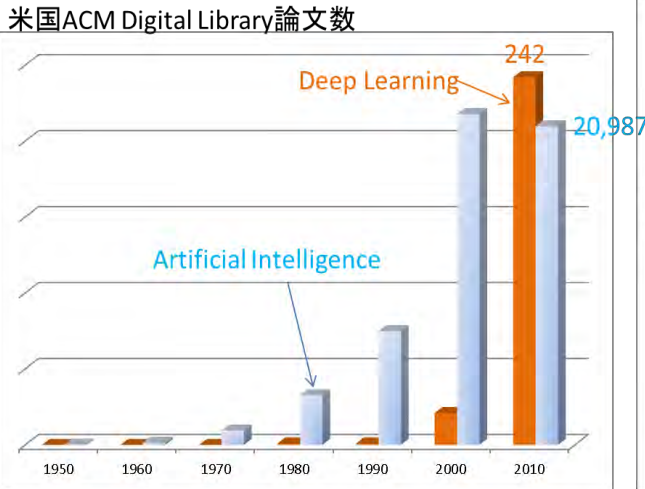
- 関与者(ステークホルダー)との密接なコミュニケーション
- 現場主義(関与者との協働)
- PDCAサイクルの徹底
- 人文・社会科学と自然科学との連携
- 社会への実装を強く意識

②技術の社会化型

- 政策担当者等関与者へオプションを提示、そのための場や機能の構築
- 実装に向けた活動を推進

背景-1) 情報技術の急速な進歩

- ビッグデータ型人工知能、ロボット、IoTといった情報技術が社会システムの中へ実装されはじめている。



JST/CRDS俯瞰報告書より
<http://www.jst.go.jp/crds/pdf/2015/FR/CRDS-FY2015-FR-04.pdf>

- 国内外ともに、研究組織創設などの取り組み強化が相次いでいる。



<文部科学省>



<経済産業省>



<総務省>



等...

(画像は各所ホームページより)